

環境保全を目指す技術者集団へ



東京ベイコート俱乐部ホテル&スパリゾート

環境負荷の低減目指しZEB化を実現

当社は、本年5月22日に創立50周年を迎えた。

初代社長仲田潔から現在まで半世紀にわたり設備計画・設計・監理・調査・研究・技術コンサルタントに関する業務の役割を担ってまいりました。このように業務を継続してこられたもの、お客様のご協力とお力添えがあったからこそと感謝申し上げる次第です。

この間、1993年に社名を「株式会社ビーエーシー」に改称し、長野支所、仙台支所、名古屋連絡所を開設しました。また本社事務所を社員数の増減や利便性などを考慮して数回移転しました。現在の本社事務所は、

昨年6月にJR浅草橋駅から3~4分のところに移転しました。

最近10年間の出来事で忘れないのは、2011年3月に発生した東日本大震災で、被害は電力会社だけでなく、我が国の全産業に甚大な被害とさまざまな課題を提起しました。建築設備関係で言えば、エネルギー問題・震度破壊問題・電力供給不安と料金の値上げ問題などがあります。

この大震災の復興支援事業に、当社は尽力ではあります、いち早く取り組んでおり現在も続いている。

明るいニュースとして、当社創立日の5月22日と同じ日に昨年グランドオープningし



株式会社
ビーエーシー
代表取締役
武井 一義

た東京スカイツリーは開業1周年を迎えた。高さ634mの世界一の自立式電波塔であり、地上450mの展望回路への入場者数は当初の予想をはるかに超える、大変な人気スポットとなっています。この東京スカイツリーには新技術が導入され、建築設備設計の真髄を込めた施設として高い評価を得ており、当社としても大いに新技术を学びたいと考えています。

また昨年、山中伸介京都大学教授はiPS細胞の研究・開発で、ノーベル賞(生理学・医学賞部門)を受賞したことが日本国民に夢と希望と感動を与えてくれました。近年、建築設備に関してはこれまでのノウハウと経験と知識を生かしZEB施設計画に取り組んで業務拡大を図っています。

当社は、持続可能な社会の実現を目指し、2020年に向けた目標として、新たに「質・量」とともに経営体制を整え、われわれが一体となって高度情報化に対応できる強い体质の会社に変貌し社会に貢献する所存です。

ピーエーシー 創立50周年

第二部
代表社員 岩瀬 伸也
日本建築設備技術開拓社
代表取締役社長
TEL 03-3281-0211

www.tte-net.co.jp

環境をつくる技術は、
未来をつくる技術。

おかげさまで100周年
大気社 100th
anniversary

東京(03)3365-5320 大阪(06)6448-5871 | www.taikisha.co.jp

Living Together

共生をテーマに、人と環境の理想的な未来を



◆新芽冷熱 www.shinryo.com

www.tte-net.co.jp

高砂熱学工業

熱と空気の省エネルギー技術でCO₂削減に貢献します。エアコン、エクステンション、Green Air

東京(03)3365-5320 大阪(06)6448-5871 | www.taikisha.co.jp

光と空気と水を生かす
~ Always with you ~

いつもあなたと共に… ダイダンがお届けしたいのは、人と地球に優しい快適さです。
ダイダン株式会社は電気省エネルギー技術、空調技術、給排水設備技術を確立し多くのユーザーに安心と同時に、より良い快適空間を実現していくことが当社の使命と考えています。
そして今、日々の事業と技術を通じて皆様とともに一歩前進し、明るい未来が創造できることを強く願っています。

■本店 〒550-8520 大阪市西区江戸堀1丁目9番25号
TEL 06-6441-0231

■東京本社 〒102-0175 東京都千代田区富士見2丁目10番10号
TEL 03-3281-0211

<http://www.daidan.co.jp/>

多種多様な取り組みと意気込みで次代に向かって羽ばたく



設計を通して自分の見聞広める
執行役員 電気設備設計グループ統括 岡崎 真也

世の中には、いろいろな設計があると思います。なぜ、このような建築物にして、なぜ、このようないくつかの設備がいるのだろうと思ひながらも、クライアントさんから情報を得て要望に応えていく。パズルを解いていくように、とても美しいと

思います。遊園地なんてどのような設備を用意すればいいか想像もつかない。設計を通して、自分の見聞を広げたい。増やしていく。どんなパズル(謎題)が出来るのか楽しんでいます。



防災・減災事業に技術力発揮
執行役員 機械設備設計グループ統括補佐 下田 耕作

PACは1963年より、日本経済の成長とともに歩んできました。創立50年の間に、は文化教育整備、住宅修繕整備など社会的インフラ整備事業でも多くのプロジェクトに携わり、実績を残して参りました。しかし、これらのインフラ

等の老朽化は、今や大きな社会問題となり、人命や国益にも影響する時期になってきました。次の50年を目指し、「防災・減災」事業にも、社会的役割と責任をもってPACの技術を余すことなく発揮していきます。



医療機器の理解深め施設設計

電気設備設計グループ統括補佐 竹澤 聰

医療施設の前向きな設計に対し、①医療機器の理解を深めて医療・電気・機械設備間をスムーズに接続②高度な医療機器の原理や使い勝手の理解③ナースコード・情報等の役割を将来の動向も含めてホットな情報の提言④環境保護

等の老朽化は、今や大きな社会問題となり、人命や国益にも影響する時期になってきました。次の50年を目指し、「防災・減災」事業にも、社会的役割と責任をもってPACの技術を余すことなく発揮していきます。



設備もデジタルへの躍進顧客

仙台支所グルーバリーダー 色川 晴彦

この業界も、IT化の波にのまれ、著しく進歩しています。私が入社した35年前と比較すると、様々な変化が加えられ、業務内容は多岐にわたり、専門の知識が各部門・分野で必要になってきています。今後の設備技術者は、この

状況を認識し、多くの知識を学びとめていかなければなりません。今の設備は、電気・空調・衛生など大きく3つに分けますが、今後はこれにアナログからデジタルと、より高度な通信分野の躍進が顧客になってくるでしょう。



お客様の要望に迅速対応へ一丸

長野支所長 大城 定

私が長野に赴任した1983年ごろに比べると、先客の民営化と社会情勢の変化とともに、受注額は減少し、受注額が年々減少している状況でした。支所は2000年に分社化、グループ会社として長野の建築事務所および官衙関係を客先としています。

技術レベルの向上に努め、信頼を積み重ねてきました。昨年、支所を再度移転し、私が支所を担当することになりました。皆にお客様の要望への迅速な対応に向けて、社員一丸となって努めています。

株式会社 PAC
Plumbing and Airconditioning Co., Ltd.

50周年記念祝賀会

5月16日、東京都渋谷区にある南国酒家迎賓館において、ピーエーシーの社員を始め、歴代の社長が一同に会し創立50周年記念祝賀会を開催、これまでの軌跡と100周年に向かっての意気込みなどを語り合った

コーポレートマークは、私たちの目指す「新しい考え方の提案企業」「人間的で暖かく、エネルギーが豊かな会社」へと、誠実で信頼できる企業」を表現しています。
さらに、開拓するなら、各々の頭脳から異なる異なった波長が、重なりあい互いに影響しあって、新しく合掌された波が生まれてくると考え、全体にやわらかい波のイメージのデザインに、英語のP A C (妖精)の音楽的な響きをとりいました。
また、フレッシュなグリーンと知性・誠実さを表すブルーが混じり合った深みのある色を、コーポレートカラーとしていました。
PACは「Plumbing and Airconditioning Co., Ltd.」の頭文字からとっています。

沿革

1963年 (株) PAC技術士事務所開設
千代田区神田仲町に事務所設立
初代社長に仲田伸満が就任
1969年 千代田区内麹町の第二津井ビルに事務所移転
1976年 長野支所開設
1980年 仙台支所開設
1993年 社名を(株)ピーエーシーに変更
1994年 千代田区内麹町のN Kビルに事務所移転
1997年 3代社長に青木健三が就任
1998年 東京都渋谷区の立花庵ビルに事務所移転
2006年 4代社長に山口由起雄が就任
2007年 名古屋連絡事務所設立
2011年 5代社長に井手一義が就任
2012年 東京区浅草橋の洋画横西口ビルに事務所移転

■役員一覧
代表取締役 武井一義
専務取締役 冲館順一
常務取締役 遠山衛
■所属団体一覧
(一社)日本設備設計事務所協会
(一社)東京都設備設計事務所協会
(一社)文施設協会
(公社)国際施設協会
(一社)建築設備技術者協会
(公社)空気調和・衛生工学会

当務取締役 淀野新太
取締役相談役 時田由紀雄
社外取締役 斎藤多聞
監査役 数馬孝



培った技術力で震災復興に貢献
仙台支所長 月野 智弘

入社以来、パブル期の設備高機能化に始まり、パブル崩壊後は不景気による設備需要の減少、地球温暖化防止による環境配慮など、建築設備は時代を経て、より高度に多様化してきました。そして東日本大震災によって、より高度に複雑化してきました。



環境保護へCO₂削減目指す

執行役員 機械設備設計グループ統括 舞坂 健司

長い不景気の中で、30歳代の設計者が少ない状況ですが、今後増え社会インフラの改修・修繕のためには、若い設計者が育てていく必要があります。また、社会のニーズや顧客の要求に応え、安全性・信頼性はもちろん、機能性・居住性・経済性・合理性などに配慮した設計を目指して努力を続けています。



モノを知ってこそ設計できる

電気設備設計グループ統括補佐 篠原 幸司

先輩と呑みに行くとよく言われました。「一流のホテルを設計したかったら、一流的ホテルに泊まってる」と確かに、モノを知らないで殺すときません。ただ漫然と街を歩くのではなく、天津のダウナイトの取り付け問題、



100周年を迎えるよう日々精進

機械設備設計グループ統括補佐 湯澤 智

創立から50年の中で私が携わったのは3分の1にも満たない3年。あっという間でしたがが様々な経験をさせてもらいました。恵み交々々…辛いものも多かったかな。そんな環境下でも続けてこれたのは、この記事をお読みになられていてありがとうございます。



常に限りない好奇心で取り組む

電気設備設計グループリーダー 佐久間 進

電気設備設計は、専門技術をどのように組み立て、空調、衛生、そして建築と融合させ、また省エネや将来の更新に対する柔軟性等も考慮しながら、トータルで価値のある建物を提供し、クリエイントに満足してもらうかにつきます。



一級管工事施工管理技士4名

一般電気工事施工管理技士8名
エネルギー管理士3名
設備設計士級建築士3名
建築設計士13名



第二種電気主任技術者1名

第三種電気主任技術者3名
設備士8名
建築設備検査資格者2名
一級建築士4名



一般電気工事施工管理技士2名

第二級建築士2名
危険物取扱主任者1名
配電場技能士1名
照明士3名



あれも、これもみんな

ホーチキです。



火災報知システム

消火システム 屋内電気システム
超高度感煙検知システム



ネットワークカメラシステム

セキュリティシステム 情報通信システム
メンテナンス&リニューアル



人材、工具などの必要な物

芝工業 空気調和
衛生設備 設計施工



効率の良い天井・床・放射射冷暖房システムの設計・施工

環境に優しい電気暖房器の製造・販売



株式会社インターントラル

株式会社インターントラル



株式会社インターントラル

株式会社インターントラル



株式会社インターントラル

株式会社インターントラル



株式会社インターントラル

株式会社インターントラル



株式会社インターントラル

株式会社インターントラル